

よこはまユースレター

発行／公益財団法人よこはまユース
tel.045-662-3716 fax.045-664-6254
URL <http://yokohama-youth.jp/>
Eメール soumu@yokohama-youth.jp

4/1

桜木町に新たな青少年の拠点が誕生！

平成28年3月に閉館する横浜市青少年交流センターの代替事業として、4月から「青少年交流・活動支援スペース」がオープンしました。

ひとりでもみんなと一緒に… いつでもふらっと立ち寄れる、青少年の交流スペース

これまで以上に、多くの青少年が集まり・交流する「青少年の居場所づくり」に取り組むほか、ダンスや演劇、音楽などの体験教室や地域・企業と取り組む社会体験事業など、「青少年の社会参加」を目的とした事業を新たに展開します。

また、スペース内には、気軽に集えるカフェスペースや学習コーナー、バンドやダンスなどに使えるスタジオも完備しています。

是非、お気軽に来所していただき、青少年が活動する元気な姿やスペースの様子など、ご覧いただきたいと思います。

●青少年交流・活動支援スペース

開館時間／午前9時～午後10時
休館日／毎月第1日曜日
電話／045-263-8020
Eメール／kkospace@yokohama-youth.jp

JR・市営地下鉄
桜木町駅前

びおシティ6階

交流スペース

くつろぎ・おしゃべりに…

多目的スタジオ

ダンスやヨガに…

音楽スタジオ

楽器・バンド練習に…

自習スペース

大小の研修室

会議や演劇練習に…



3/1

「放課後キッズクラブ」2校の運営をスタート！

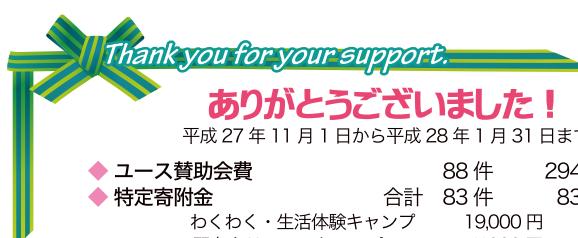
新たに上寺尾小学校(鶴見区)、和泉小学校(泉区)の放課後キッズクラブの運営を担うことになりました(当法人の運営か所数: 17区26か所)。子どもたちが豊かな体験や触れ合いを通して成長していくように、安全で安心して参加できる「放課後の居場所づくり」に取り組んでいきます。「地域子ども・子育て支援事業」の側面から、保護者や地域の人々と連携しながら、子育てを応援していきます。

▲和泉小学校放課後キッズクラブ

平成28年「新春のつどい」(1月27日)

日ごろから法人の青少年育成活動に理解と協力をいただいている多くの皆さんにご参加いただき、親睦を深める「新春のつどい」を開催しました。

感謝状贈呈式、事業報告の後は、『横浜やっしゃ鯛』、『子やっしゃ鯛』の皆さんによる和太鼓や獅子舞などの伝統芸能の披露があり、素晴らしい技と迫力ある演技に会場は大いに盛り上がっていました。



平成27年11月1日から平成28年1月31日まで

■ユース賛助会費	88件	294,000円
■特定寄附金	合計 83件	83,000円
	わくわく・生活体験キャンプ	19,000円
	野島クリスマスキャンプ	47,000円
	ハートフルスペース	17,000円
■一般寄附金	23件	115,329円

寄附金協力者（日付順、敬称略）

【団体名】 青葉学院／青山愛後援会「あいの会」／稻垣薬品興業（株）／（株）大向／港南区子供会連絡協議会／横浜市立綱島東小学校PTA／日本作法会／（有）温冷堂／神奈川県鉄螺協同組合／（株）サンセルフ／三ツ境幼稚園／横浜野球連盟
【個人名】 会沢 芳一／青山 幸一／浅野 俊博／安部 きみ子／安部 萬里子／荒井 総平／池田 加津男／岩倉 憲男／岩崎 淳／岩崎 正身／榎本 文夫／大久保 則子／沖津 淑子／梶谷 剛朗／柏村 茂／片岡 喜久江／川ノ邊直樹／乾 英昭／北村 智美／清田 邦男／熊井 審一／倉澤 達雄／黒川 靖久／酒井 勝己／佐々木 敏／佐藤 博／澤出 吉秀／椎野 雅子／淡谷 紀幸／嶋田 美保／下澤 明久／関根 ユキエ／関根 利和／瀧波 磨理江／武久美子／岳野 万里夫／竹野内 宏／田野井 伸泰／坪内 一／出口 晴基／手塚 潤悟／中島 尚樹／中村 一雄／野並 直文／橋本 義昭／長谷川 雅子／馬場 洋一／濱倉 公子／林 由美子／美藤 愛／日比野 政芳／福岡 稔／福田 美知子／古澤 竜夫／三池 明／三橋 ツネ／宮代 正実／村上 善英／村山 雅之／横田 浩枝／若木 一美／渡辺 智子／和知 典夫

活動レポート

○ 横浜市青少年育成センター

新規事業に手ごたえ！

講座や事業を計画するための考え方を学ぶ講座と、リーダー的役割の人を対象として実施した両講座とも大変反響があり、定員を上回る申し込みがありました。

◆「魅力ある講座企画の考え方」 (1月 27日)

講師：宇都宮大学准教授 佐々木英和さん

参加者：34人

◆「スーパーバイズの視点

から—職員を育てる・チームを作る」 (2月 16日)

講師：江戸川大学総合福祉専門学校専任講師 杉野聖子さん 参加者：20人



○ 横浜市野島青少年研修センター

おかげさまで 20周年！～野島クリスマスキャンプ



(12月 12日～13日)
横浜市立小・中学校個別支援級に通う子どもたちと保護者が参加しました。

区切りの年に相応しく、これまで関わってくださった方たちのメッセージを載せた記念誌や記念品をプレゼント。夜には豪華なディナーや弦楽演奏、ダンスをOB・OGたちも交えて楽しみました。キャンプを終えて帰る子どもたちの顔からは充実した時間を過せたことが伺えました。

「子どもたちの笑顔のために」というたくさんの方たちの思いで続けてきた20年。この先も子どもたちの笑顔が続くよう、変わらないご支援・ご協力をお願いします。 *主催：野島クリスマスキャンプ実行委員会

○ 横浜市青少年交流センター

社会人仲間づくり事業「アイシングクッキー教室」

(2月 16・17日)

18歳から39歳の働く若者を対象とした仲間づくり事業。

第1弾は「ハープ料理 &ハンドメイドアロマクラ

フト」(月1回全5回)。第2弾は「アイシングクッキー教室」を行いました。2月のテーマは、バレンタイン。参加者は、お子さんの名前を書かれたり、差し上げる方のことを思いながら、作っていました。



●編集後記● ふりーふらっとの愛称で親しまれた青少年交流センターが閉館。多くの青少年が翼を休めに訪れ、羽ばたいていった思い出が詰まった場所でした。私たちにとって大きな別れでしたが、同時に新しい青少年の交流スペースとの出会いもありました。春は出会いと別れの季節。私たちも次の一步を踏み出していくたいと思います。

○ よこはまユース（本部事業）

科学の体験いろいろ…

横浜青少年サイエンスプログラム

市立高校と協力して開催している小中学生対象の科学教室は、高校生が日々の学習成果を活かし、体験を中心に計画・運営をしています。工夫を凝らした解説や、クイズなど毎回参加者の興味関心を高めてくれます。

教室を担当した高校生のコメントをご紹介します。

◆天文教室 (1月 24日、横浜サイエンスフロンティア高校)

- 小学生たちと、星についての話ができたので、良かったです。説明することで自分の中でも知識の確認ができたので、良い機会だったと思います。



- 自分なりに全力を尽くすことができ、やりがいを感じられて良かったです。

◆みなと☆プラネタリウム (2月 6日、みなと総合高校)

- プラネタリウムのペーパークラフトでは、作りながら説明をすると、子どもたちは前を向いてしっかり聞いてくれてうれしかったです。
- 小学生と触れ合うことができて楽しかったです。プラネタリウムを待っている間にクイズをやりながら、いろんな反応を見られたことも良かったです。



◆化石教室 (2月 28日、横浜サイエンスフロンティア高校)

- 今回は、今的一年生が初めて主体となって企画しました。内容も去年を参考にしたとはいえ、かなりアレンジを加えたので苦労しました。改めて支えてくれる人の大切さを確認することができました。これからも仲間とともに一生懸命やっていきたいです。

.....

このほか、今年度は、横浜サイエンスフロンティア高校の協力で「発見！横浜の自然」(6月 7日)、「プログラミングロボット教室」(3月 13日)を開催しました。

光ファイバー通信教室 (2月 14日)

日立横浜理科クラブの皆さんを講師に、工作を通して光ファイバー通信の仕組みについて学びました。普段から使っているインターネットなどの仕組みを小中学生の参加者に理解してもらうことができました。

